

蒼葉

裾野市立深良中学校だより

平成25年5月24日発行

第7号

発行人 校長 鈴木史良

蒼葉祭体育の部に向けて

— 蒼葉祭体育の部に向けてグラウンドに歓声が響く —

修学旅行や校外教室の終了後から、6月1日（日）の蒼葉祭体育の部に向け、全体練習、カラー別や学級別の練習が本格的に始まりました。

今年度、生徒たちが作成した蒼葉祭スローガンは、『高め合え 友情 駆け抜ける 勝利へ』というものです。同じチームとなった者同士が互いに認め合い、どんな苦しい練習でも励まし合い、支え合いながら仲間とのきずなを深め、克服していく。そしてそれが真の友情に昇華したとき、本当の勝利の女神が微笑みかける・・・そんな生徒たちの思いが、この

スローガンから伝わってきます。9月の合唱の部と併せて、このスローガンの目指すものが達成できるよう全力で頑張ってもらいたいと思います。

スローガン

シンボルマーク

高め合え 友情

駆け抜ける 勝利へ



蒼葉祭日報

毎日、蒼葉祭日報が発行され、毎日の活動計画が全校に周知されます。5月23日に発行された蒼葉祭日報をご紹介します。

5月23日（木）＝ 体育の部まであと9日

本日の活動計画

第5校時 体育練習 13:35～14:25

百足競走のルール説明・入退場を最初に行う

<練習予定> 白組：学級練習（百足・長なわ） 赤組：学級練習（百足・長なわ）

第6校時 体育練習 14:35～15:25

<練習予定> 白組：大旋風、玉入れ 赤組：大旋風、リレー

帰りの会 15:30～15:50

放課後 係活動なし 完全下校 16:10

連絡

- ・カラー練習の初めと終わりには、カラーごとで反省をしましょう。
- ・チャイムで終われるように時間を考えましょう。
- ・百足の練習では、下のジャージを着用しても構いません。

“深中生のあいさつ”について考える

深良中学校では昨年度から、幼稚園、保育園、小学校と協力して、深良地区に『あいさつ・へんじ・ありがとう』というスローガンを広め、地域をあげて気持ちのよい挨拶のできるコミュニティーづくりを進めています。

中学校でも生徒会が中心となってあいさつ運動を進めてきましたが、今月の生徒集会で生徒会本部から発表されたアンケート調査結果によると、深中生の実態が浮かび上がってきました。

生徒アンケート

- ① あなたは、あいさつができていますか？
できている（33%） ふつう（61%） できていない（6%）
- ② 深中生は、あいさつができていますか？
できている（34%） ふつう（53%） できていない（13%）

生徒同士が客観的に評価すると、あいさつが「できていない」と答えた生徒の割合が自己評価に比して倍増していることがわかります。

- ③ あなたは先生や地域の方々からあいさつをほめられたことがありますか？
よくある（11%） ある（52%） あまりない（37%）

先生方や地域から、あいさつについて「あまりほめられていない」と答えた生徒の割合が37%にも及ぶのには驚きました。ほめてやることの大切さを改めて感じました。

教師アンケート

- ① 深中生は、すすんであいさつができていますか？
できている（27%） あまりできていない（64%）
できていない（9%）

先生方の見方には生徒よりも厳しい数字が出ています。先生方は転勤等でいろいろな学校を経験していますから、それぞれの学校との差を感じやすいのです。

昇降口の掲示板に右掲のポスターが掲げられ、生徒会本部役員が毎朝、登校してくる生徒たちに元気あふれる声で挨拶をしています。気持ちのよい挨拶があふれる学校を目指しています。

